

追分地区

菜の花畑



昨冬は積雪がとても多かったですが、今冬は少なかつたこともあって雪解けが早く、すでに春が到来しているように感じます。

毎年5月中旬頃から6月上旬にかけて、黄色い可憐な花を咲かせる菜の花。町内では追分地区を中心に栽培されています。

この写真は3月24日に追分地区で撮影した菜の花畑。すでに葉っぱが出ていて、順調に生育しているようでした。

昨年は3年ぶりに「菜の花さんぽ」が開催され、道内だけでなく、道外からも菜の花を見ようとたくさんの方が来町してくださいました。

この畑が黄色く染まるまであと1か月ほど。どんな美しい景色が見られるのか、今から楽しみです。

【撮影・文】

地域おこし協力隊 木下

3年間ありがとうございました！

地域おこし協力隊 木下 知佳



令和3年5月、安平町地域おこし協力隊「シティプロモーション推進員」として就任し、まもなく最終年度が終わろうとしています（任期は4月末）。

コロナ禍から始まり、コロナ禍で終わった3年間でしたが、自分なりに成長できたと感じています。広報紙をご覧いただき、ありがとうございます！

任期は終了しても、引き続き来年度は安平町に残り、仕事をやっていく予定です。現時点で新年度どうなるかまだ決まっていませんが、引き続き安平町のお役に立てればと思っていますので、よろしくお願いいたします！

広報あびら 編集者コラム vol.35



動物たちもお引っ越し

総務課情報グループ 小林 誠

卒業そして入学。就職や転職など何かと動きの多いこの季節。それは人間だけではなく、野生動物の世界でも同じような光景を見ることができました（なお、小林は広報担当として11回目の春到来。すでに使っていた巣穴から移動するエゾリス。巣穴をくわえているので、どうやらお引っ越しのようです。自然が豊かな北海道とはいえ、自然をじっくりと観察する機会は皆さんそう多くはないのではないのでしょうか。雪が解け、だいぶ歩きやすくなってきたので、天気の良い日には公園をお散歩してみるのも心地良くおすすめです。

